

平成30年度  
定期総会議案書

日時 平成30年6月10日（日）午後2時

会場 同窓会館「尚友館」

静岡県立浜名高等学校同窓会

## 平成30年度浜名高等学校同窓会定期総会 次第

1 開 会

2 会長挨拶

3 学校長挨拶

4 来賓祝辞

5 議長選出

6 議 事

認 第 1 号 平成29年度事業報告について

認 第 2 号 平成29年度一般会計収支決算について

認 第 3 号 平成29年度尚友会会計収支決算について

認 第 4 号 平成29年度基金会計収支決算について

認 第 5 号 平成29年度財産目録について

監報第1号 監査の結果報告について

第1号議案 平成30年度事業計画（案）について

第2号議案 平成30年度一般会計収支予算（案）について

第3号議案 平成30年度基金会計収支予算（案）について

7 閉 会

## 平成29年度 事業報告

平成29年度の同窓会事業活動を次のとおり報告する。

### 1 総会

- ① 平成29年6月11日(日) 午後2時 尚友館
  - ア 平成28年度事業報告について
  - イ 平成28年度各会計収支決算について
  - ウ 監査報告について
  - エ 平成29・30年度役員選任(案)について
  - オ 平成29年度事業計画(案)について
  - カ 平成29年度各会計収支予算(案)について
  - キ 東北スタディツアー報告会
  - ク 懇談会

### 2 正副会長会

- ① 第1回 平成29年7月19日(水) 午後7時 尚友館
  - ア 同窓会会則の見直しについて
  - イ 基金会計の目的等の明確化について
  - ウ 大同窓会会計の創設について
  - エ 東京支部への参加者の増員について
  - オ 各部活の状況報告及び東海・全国総体壮行会について

- ② 第2回 平成29年9月5日(火) 午後7時 尚友館
  - ア 先輩と語る会について
  - イ 同窓会会則の見直しについて
  - ウ 東京支部への参加者について
  - エ インタビューボードの製作について
  - オ 各部活の状況報告について

- ③ 第3回 平成29年10月10日(火) 午後7時 尚友館
  - ア 先輩と語る会の講師選出について
  - イ 東京支部総会への参加について
  - ウ 同窓会会則の見直しについて
  - エ 各部活の状況報告について

- ④ 第4回 平成29年12月17日(日) 午前10時 尚友館  
ア 尚友館清掃  
イ 同窓会会則の見直しについて  
ウ 尚友会の集いの開催について  
エ 東京支部総会の報告について  
オ 先輩と語る会の報告について

- ⑤ 第5回 平成30年2月1日(木) 午後7時 サンマルク  
ア 尚友会の集いについて  
イ 東京支部への支援につて  
ウ 同窓会の入会式について  
エ 平成30年度総会の日程について

- ⑥ 第6回 平成30年4月10日(火) 午後7時 尚友館  
ア 平成30年度総会の日程について  
イ " 議事案件について  
ウ 常任理事会の開催日について

### 3 常任理事会

- ① 第1回 平成30年5月14日(月) 午後7時 尚友館  
ア 平成30年度総会の日程について  
イ " 議事案件について  
ウ 第11回大同窓会について

### 4 各種事業及び学校・部活動への支援・協力事業

- ① 平成29年 6月14日(水) 東海大会出場激励金授与・横断幕掲示  
~ソフトテニス、剣道、陸上  
② 平成29年 6月14日(水) 東海大会出場激励金授与・横断幕掲示  
~水泳  
③ 平成29年 7月21日(金) 全国高校総体出場激励金授与・横断幕  
掲示~剣道、陸上、定時制バスケット  
④ 平成29年 8月10日(木) 全国高校総体出場激励金授与・横断幕  
掲示~水泳  
⑤ 平成29年 8月21日(月) 東海大会出場激励金授与・横断幕掲示  
~吹奏楽部

- ⑥ 平成29年 9月27日(水) 体育大会
- ⑦ 平成29年 11月11日(土) 東京支部総会
- ⑧ 平成29年 11月16日(木) 第11回先輩と語る会
- ⑨ 平成29年 12月17日(日) 尚友館清掃
- 10) 平成30年 1月 9日(火) 全国・東海大会出場激励金授与・横断幕  
掲示～将棋部、ソフトテニス部
- 11) 平成30年 2月10日(土) 尚友会の集い～ビラックス高園
- 12) 平成30年 2月28日(水) 全日制同窓会入会式
- 13) 平成30年 3月 1日(木) 全日制卒業式
- 14) 平成30年 3月15日(木) 定時制同窓会入会式
- 15) 平成30年 3月16日(金) 定時制卒業式
- 16) 平成30年 3月20日(火) 全国大会出場激励金授与・横断幕掲示  
～吹奏楽部
- 17) 平成30年 4月 6日(金) 全日制入学式、定時制入学式
- 18) 平成30年 4月16日(月) 会計監査
- 19) 平成30年 5月 8日(火) P T A総会、後援会総会
- 20) 平成30年 5月 8日(火) 三会合同歓送迎会～プラザホテル
- 21) 平成30年 6月 2日(土) 浜名祭

## 第1号議案

### 平成30年度事業計画（案）

#### 1 基本方針

“親睦と支援”の更なる充実を！！

伝統ある「文武両道」、「躍進浜名」の同窓会（尚友会）として、母校への物心両面の支援及び会員相互の交流と連携を図ることにより、一層充実した同窓会活動ができるよう、各種事業を着実に推進する。

#### 2 事業計画

- ① 第11回大同窓会に多くの会員が参加され、成功裏に終わるよう、会員相互の協力体制を図る。
- ② 文化部・運動部の活躍（全国大会・東海大会へ出場）を横断幕等により応援・支援する。
- ③ 母校の授業として行われる「先輩と語る会」に全面的に協力し、会員を講師として派遣する。
- ④ 同窓会の運営を充実するため、「尚友会費」納付の普及拡大を図る。
- ⑤ 会員相互の情報交換・親睦を図るため「尚友会の集い」を開催する
- ⑥ 同窓会（尚友会）ジャンバーを制作・着用することにより、会員相互の連携及び一体感を醸成する。
- ⑦ 同窓会東京支部の運営及び活動について支援する。
- ⑧ 会員間（学年会、クラス会、部活OB会、有志会等）による親睦・交流の開催について支援する。
- ⑨ 会員に同窓会活動及び在校生の活躍等を情報提供するため、ホームページを随時更新し、充実を図る。
- ⑩ 同窓会会則を見直し、現在の活動状況に見合うように検討する。
- ⑪ その他、本会の目的達成のため、必要な事業活動を行う。

部活動（平成 28 年度の主な記録）

■ 陸上競技部

東海高校総体陸上競技 男子 200m、女子 7 種競技 出場  
全国高校総体陸上競技 男子 200m 出場（岡山県）  
東海高校新人陸上選手権大会 男子 200m、4×100mリレー 出場

■ 男子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス個人（1 ペア）出場

■ 女子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス団体 ベスト 8、個人（3 ペア）出場  
全国高校総体ソフトテニス個人（1 ペア）出場（岡山県）  
東海高校選抜ソフトテニス個人（2 ペア）出場

■ 男子バドミントン部

国民体育大会東海ブロック大会バドミントン 静岡県代表（鈴木悠真）  
中部日本バドミントン選手権個人 出場  
東海高校選抜バドミントン大会団体 2 位 3 位校トーナメント 6 位

■ 剣道部

東海高校総体剣道 男子団体 出場、女子個人 準優勝  
全国高校総体剣道 男子団体 ベスト 16、女子個人 ベスト 32、  
東海選抜剣道大会 男子団体 3 位、女子団体 3 位  
全国高校剣道選抜 男子団体 ベスト 16

■ 水泳部

東海高校総体水泳 男子 100m・200m平泳ぎ、200m・400m個人メドレー、50m自由形、  
200m背泳ぎ、800mリレー、4×100mメドレーリレー 出場  
女子 200m・800m自由形、4×100mメドレーリレー 出場  
東海選手権水泳 男子 100m・200m平泳ぎ 出場

■ 吹奏楽部

東海吹奏楽コンクールA編成の部 銀賞  
全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 5 年連続出場 実行委員長賞・J B A 下谷賞  
中部日本個人・重奏コンテスト本大会 ファゴット独奏 銀賞  
オーボエ独奏 銀賞（富山県）

部活動（平成 29 年度の主な記録）

■ 陸上競技部

東海高校総体陸上競技 男子 200m、4×100mリレー 出場  
全国高校総体陸上競技 男子 200m 2 年連続出場（山形県）  
東海高校新人陸上選手権 女子砲丸投げ 出場

■ 男子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス個人（1 ペア）出場  
東海高校選抜ソフトテニス個人（2 ペア）出場 ベスト 16（1 ペア）

■ 女子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス団体 出場、個人(2ペア)出場

東海高校選抜ソフトテニス個人(1ペア)出場

■ 男子バドミントン部

中部日本バドミントン選手権個人 出場

■ 剣道部

東海高校総体剣道 男子団体 3位、個人 3位・5位・ベスト16

女子団体 5位、個人 出場

全国高校総体剣道 男子団体 ベスト16、男子個人 出場

国民体育大会剣道 団体静岡県代表(長田 悠樹(旗手)、楠 孝納佑) 4位

東海選抜剣道大会 男子団体 準優勝

■ 水泳部

東海高校総体水泳 男子 200m・400m・1500m(3位)自由形、100m・200m背泳ぎ、  
100m・200m(7位)バタフライ、100m(7位)・200m平泳ぎ、  
4×100mリレー、4×200mリレー、4×100mメドレーリレー 出場  
男子総合8位

女子 200m・400m・800m自由形、100m・200mバタフライ、  
100m平泳ぎ、4×100mリレー、4×100mメドレーリレー 出場

全国高校総体水泳 男子 400m・1500m自由形、200mバタフライ、100m平泳ぎ、  
400mメドレーリレー 出場

女子 100mバタフライ、4×100mメドレーリレー 出場

全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳

男子 100m背泳ぎ、200mバタフライ 出場

国民体育大会 少年男子 100m自由形、200m平泳ぎ、100mバタフライ、  
4×100mリレー、4×100mメドレーリレー 出場

少年女子 100mバタフライ、4×100mメドレーリレー 出場

東海選手権水泳 男子 400m自由形 出場

女子 100m・200mバタフライ 出場

全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳

男子 1500m自由形、50m背泳ぎ、100m・200mバタフライ 出場

女子 100mバタフライ 出場

■ 吹奏楽部

東海吹奏楽コンクール 銀賞

中部日本吹奏楽コンクール本大会 銀賞

全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 6年連続出場 審査委員長賞

東海アンサンブルコンテスト クラリネット八重奏 銀賞

中部日本個人・重奏コンテスト本大会 クラリネット八重奏 金賞

オーボエ独奏 銀賞 (三重県)

■ 将棋部

全国高文連将棋新人大会 女子個人 出場(静岡県浜松市)

■ 美術部、書道部、写真部

平成30年度全国高校総合文化祭出品決定(長野県)



■ 定時制バスケットボール部

全国高等学校定時制通信制体育大会バスケットボール 2回戦進出(ベスト32) (東京都)

■ 定時制陸上部

全国高等学校定時制通信制体育大会陸上競技 静岡県選抜チーム 4×100mリレー1名出場

平成28年度進学結果

■ 国公立大合格者 49人 (現役 45人、過年度 4人)

合格大学 山形、福島、群馬、埼玉、東京農工、金沢2、山梨2、信州2、静岡6、  
浜松医科2、鳥取2、愛媛、高知、岩手県立、前橋工科、首都大学東京、横浜市立、  
新潟県立、富山県立、福井県立、都留文科、静岡文化芸術9、静岡県立4、  
尾道市立、福山市立、県立広島、広島市立2

■ 私立大学主な合格大学

青山学院2、國學院、中央、法政4、明治、明治学院、立教2、南山5、同志社2、  
立命館8、関西学院、日本15、東洋5、駒澤4、専修5、神奈川13、愛知24、  
中京5、名城24、愛知学院22、常葉110、聖隷クリスティア-56、静岡理工科27

平成29年度進学結果

■ 国公立大合格者 53人 (現役 49人、過年度 4人)

合格大学 茨城、山梨4、信州2、静岡9、浜松医科3、名古屋、名古屋工業、三重2、  
奈良教育、和歌山、広島、鹿屋体育、琉球、岩手県立、山形県立米澤栄養、  
富山県立、敦賀市看護、公立諏訪東京理科4、静岡文化芸術6、静岡県立5、  
愛知県立、島根県立、尾道市立、福山市立、下関市立、高知県立

■ 私立大学主な合格大学

中央、東京理科2、法政、明治、明治学院、立教2、南山3、同志社2、立命館3、  
関西学院、日本9、東洋3、駒澤3、専修9、神奈川12、愛知17、中京12、  
名城20、愛知学院15、常葉153、聖隷クリスティア-51、静岡理工科20

## 資料 1

## 平成30年度 役員名簿

役職名	回生	氏名	回生	氏名
顧問	校長	加藤洋一	14	大橋敏男
"	7	渥美光市	22	河合利治
"	12	岡本賢二		-
会長	19	名古政昭		-
副会長	22	福田幹男	28	酒出明敏
"	23	原川俊太郎	30	西村功
"	24	大石勝也	32	市川明美
"	25	大城澄郎	33	平田晴久
"	26	大原隆弘		-
常任理事	22	村松久子	33	岩崎英浩
"	24	古木正明	34	神谷浩
"	24	太田吉彦	34	森和秀
"	25	内山ゆき彖	34	森下博正
"	26	藤本多恵子	35	永田治
"	27	長谷川吉朗	35	金原由直
"	27	綿貫克彦	35	伊藤通
"	27	太田清美	36	太田清幸
"	28	山下詠子	36	富部礼子
"	28	小杉淳子	36	小杉素充
"	29	富永晃	37	森島康之
"	29	富永章夫	37	小杉知子
"	29	佐宗朱美	37	船川積典
"	30	河野延之	37	馬淵吉成
"	30	神谷則夫	38	市川秀之
"	31	藤原史子	38	高木智幸
"	32	小畑勝裕	39	中沢公彦
"	33	吉山真三	39	大城秀寛
"	33	川合比呂志	39	鈴木智恵
監査	37	山崎育子	42	井口恵丞

= 東京支部 =

東京支部長	27	小杉一朗
" 副支部長	35	林典彦
" 副支部長	47	内山桂一
" 副支部長	48	鈴木俊成

## 静岡県立浜名高等学校同窓会（尚友会）会則

### 第1章 名称、位置

第1条 本会は、静岡県立浜名高等学校同窓会（尚友会）と称する。

第2条 本会の事務所は、静岡県立浜名高等学校内（浜松市浜北区西美園2939の1）に置く。

### 第2章 目的

第3条 本会は、会員相互の親睦を厚くし、母校との関係を密にして母校の発展に寄与し、進んで社会奉仕の一端を負担しようとする。

### 第3章 会員

第4条 会員を分けて、正会員と客員の二種とする。

第5条 浜名高等学校及びその前身である北浜、笠井教場に於いて教育を受けたものを正会員とする。

第6条 前条の学校の現、旧職員を客員とする。

### 第4章 会計

第7条 本会の経費は、下記の収入をもってこれに充てる。

- (1) 入会金 正会員は、入会の際5,000円を納入するものとする。
- (2) 会費 正会員は、入会の際終身会費3,000円を納入する。
- (3) 基本金の利子
- (4) その他の収入

第8条 本会の財産の管理方法は、理事会において定め、会長がこれを管理する。現金はこれを郵便官庁、銀行、信用金庫、農協又は信託会社に預け入れ、もしくは信託し、或いは国債確実なる有価証券に換え保管する。

第9条 本会の資産は、第2章の目的達成のため以外に使用してはならない。

第10条 会計年度は、4月1日に始まり翌3月31日に終わる。

第11条 予算、決算は、理事会に附議するものとする。

### 第5章 事業

第12条 第2章目的を達成するために、下記の事業を行うことができる。

- (1) 会員の弔悼
- (2) 会誌、名簿を配布する。これについては、実費を徴収することができる。
- (3) 講習会、講演会
- (4) 母校に対する後援

### 第6章 役員

第13条 本会に、下記の役員を置く。

- (1) 会長 1名 正会員中から選出する。
- (2) 副会長 若干名 正会員中から選出する。

- (3) 顧問 若干名 正会員、客員中から依頼する。
- (4) 常任理事 若干名 会長、副会長及び理事の中から会長が委嘱する。
- (5) 理事 各学年若干名 正会員中より常任理事会で選出する。
- (6) 支部長 各支部 1名 各支部中から選出する。
- (7) 副支部長 各支部 2名 各支部中から選出する。
- (8) 幹事 各分会 1名 各分会中から選出する。
- (9) 庶務 各分会 3名 会員、客員中から会長が委嘱する。
- (10) 監査 2名 理事の中から会長が委嘱する。

第14条 役員の任務は、下記のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し会務を総理し、会議の議長となる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。
- (3) 顧問は会長の諮問に応じ、会務に参画する。
- (4) 常任理事は常任理事会を組織し、会務の執行に当る。
- (5) 理事は理事会において会務につき協議する。
- (6) 支部長は支部を代表し、支部会を招集することができる。
- (7) 幹事は分会を代表し、分会と支部並びに常任理事との連絡を密にする。
- (8) 庶務は書記、会計の事務を組織し、会務の執行に当る。
- (9) 監査は会計の監査に当る。

第15条 役員の任期は二カ年とする。但し留任を妨げない。

## 第7章 会議

第16条 本会は毎年1回総会を開く。又必要に応じて臨時総会を開くことができる。

第17条 下記事項は総会に附議するものとする。

- (1) 会務の報告
- (2) 予算、決算の報告
- (3) 役員の選任
- (4) 会則の変更
- (5) その他の重要事項

第18条 会議の議決は出席者の過半数の同意を必要とする。

第19条 常任理事会は本会の執行部として会長を助け業務を企画し、総会もしくは理事会の議を経てこれを実施する。

第20条 理事会は総会で委嘱された事項の処理、総会に提出する議案の作成その他必要事項を議決する。

第21条 本会は必要に応じて専門委員会を設けることができる。

第22条 本会は必要に応じて支部を置くことができる。

## 第8章

第23条 本会の会務を処置するため事務局を置き、有給の職員を置くことができる。

附 則

ア 分会、支部は次のとおりとする。

- ① 分会は学級、地区、クラブOB、職場、県人会等のいずれにて構成してもよい。  
但し、重複は妨げない。
- ② 支部は地区分会の集合で構成する。

イ 本会の定期総会は経費節減のため開催通知を用いず、毎年6月第2日曜日に14時から  
行うものとする。

## 浜名高校同窓会役員等慶弔内規

浜名高校同窓会役員及び学校関係者の慶弔については、次のとおりとする。

なお、役員とは歴代会長及び現職の顧問、会長、副会長、監査、常任理事をいい、学校関係者とは校長及び副校長、教頭、事務長をいう。

- 1 結婚祝金等  
本人が結婚した場合 10,000円の祝金 祝電
- 2 弔慰金等  
本人が死亡した場合 10,000円の香料 弔電
- 3 見舞金  
本人が病気又は傷害等で、15日以上入院した場合 5,000円
- 4 その他  
この内規に定めのない事項は、正副会長会で協議し決定する。

この内規は、平成30年6月10日から適用する。